

勘 定 科 目	金 額		
(3)その他固定資産			
什器備品	3,955,479		
会員管理用パソコン	1		
紙折機	1		
会員指導用ソフト	2,075,347		
会員指導用サーバー	861,861		
OCR読取機	513,802		
通信設備	504,467		
電話加入権	189,600		
差入敷金	10,221,944		
(株)杉並青色申告会館(201)	9,000,000		
(株)野口設計事務所(202)	1,221,944		
差入保証金	54,000		
(株)JR東日本(倉庫)	36,000		
(株)白 神(倉庫)	18,000		
その他固定資産合計	14,421,023		
固 定 資 産 合 計		69,389,023	
資 産 合 計			113,294,346
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
(1)前受金			
前受会費	38,297,000		
前受金計	38,297,000		
(3)預り金			
源泉所得税預り金	735,600		
青色共済預り金	151,000		
東京青色傷害預り金	102,000		
小規模企業共済掛金預り金	60,000		
簡保割引料預り金	1,031,965		
社会保険料預り金	854,613		
PL保険預り金	5,510		
預り金計	2,940,688		
流動負債合計		41,237,688	
2 固定負債			
(1)退職給付引当金			
退職給与引当金	8,898,000		
退職給与引当金計	8,898,000		
固 定 負 債 合 計		8,898,000	
負 債 合 計			50,135,688
正 味 財 産			63,158,658

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券は保有していない。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
償却の方法は定率法によっている。ただし、無形固定資産は定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、職員の期末自己都合退職による要支給額の 100%を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税の会計処理
税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	千円	千円	千円	千円
・定期預金	5,000	0	0	5,000
小 計	5,000	0	0	5,000
特定資産				
・退職給付金見返定期預金	8,180	718		8,898
・青色申告普及基金見返定期預金	26,140	1,000		27,140
・会館整備積立基金見返定期預金	12,750	2,000	820	13,930
小 計	47,070	3,718	820	49,968
合 計	52,070	3,718	820	54,968